



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ム ア ッ プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 美 藤 宏 一 郎
(コード番号：3661)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 総 務 経 理 部 長 藤 池 季 樹
TEL. 03-5467-7125

EMTG株式会社との連結後の今期業績見通しについて

EMTG株式会社との連結後の平成31年3月期の業績見通しについて、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期の業績見通しについて

当社では、設立以来、事業活動の成果を適時適切に財務諸表に反映させるため、原則的にはソフトウェアについては資産計上せず、研究開発費として費用処理しております。

これに対して、完全子会社化したEMTG株式会社（以下、「EMTG」）では、ソフトウェアを資産計上し、5年間で償却しておりました。

今回、EMTGを完全子会社化するにあたり、これまで同社が資産計上していたソフトウェア資産を見直し、平成31年3月期において、ソフトウェアを費用処理することといたしました。

以上より、平成31年3月期の業績予想において売上高は、3,683百万円から6,300百万円（前年同期比171.1%）と増加する見通しです。一方で、上記の通りEMTGのソフトウェアの費用処理によって利益は圧迫され、営業利益は325百万円、特別損失の計上により当期純利益は△2,300百万円となることを見通しております。

平成31年3月期にソフトウェアを費用処理することで、平成32年（2020年）3月期以降はEMTGの財務体質は改善し、収益性が向上し、利益率は適正な水準に戻ると想定しております。

また、当社グループとしてシナジー効果を発揮させることで、グループ全体としての売上高、利益も増加していくと見込んでおります。

（ご参考）当期連結業績予想（平成30年11月14日公表分）及び前期連結実績

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成31年3月期)	6,300	325	284	△2,300
前期連結実績 (平成30年3月期)	3,683	309	434	96

1. 平成31年3月期の配当について

平成31年3月期の配当につきましては、上記の特別損失は現金の流出はなく、平成31年3月期限りの一時的な会計上の損失であることから、平成30年5月15日の公表いたしました通り、1株につき22円とさせていただく方針に変更はありません。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
当期予想 (平成31年3月期)	0円00銭	22円00銭	22円00銭
前期実績 (平成30年3月期)	0円00銭	22円00銭	22円00銭

<見通しに関する留意事項>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の経済情勢や、事業運営における環境変化、あるいは見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

以上